

リソースにアクセスするために用いられる認証方法の比較

下の表は、一般的な2つのアクセス方法を評価したものです。新しい認証ソリューションの導入を検討する際は、ベンダーを比較する前に、まず、下記に挙げた重要な相違点を理解しておくといでしょう。

	IP/Proxy	フェデレーション方式 SSO
 シングルサインオン (SSO) は?	シームレスなアクセスを提供	✓
 利用者のプライバシーは保護されますか?	✓	✓
 コンテンツプロバイダーに送信される情報は何か? 例 →	機関 を表すIP アドレスが送信されます 192.158.1.38	利用者 を表す仮の識別子が送信されます ahf8543w0_da3ryrYYisyd8
 コンテンツプロバイダーとの間でセキュリティ違反が発生した場合は...	利用者が特定されるまで全機関での利用ができなくなります	特定の利用者のみ利用が停止され、管理者に通知が送信されます
 詳細な利用者およびグループ単位の統計は取得できますか?	✗	✓
 OpenAthens が対応している認証方式は...	✓	✓

EBSCO と OpenAthens による認証の特長:

- セキュアな SAML フェデレーションおよび IP / プロキシアクセスのためのクラウドホスト型ソリューション
- 使いやすい管理者インターフェイス
- 情報リソースと予算割り当てのための詳細な利用統計を取得可能
- グループおよび役職 (ロール) に基づいたアクセス管理
- InCommon や UKFED フェデレーションとの統合が可能
- 24時間年中無休のサポート

EBSCO 社は、世界各国における OpenAthens の導入実績を有するエキスパートです

本製品の詳細情報・お見積りなどのご用命は、弊社担当者までお気軽にお問合せ下さいませ。

EBSCO Information Services Japan 株式会社

TEL 03-4540-7169 | MAIL jp-ebSCOhost@ebSCO.com

<https://www.ebSCO.com/ja-jp> | 日本語公式 Twitter <https://twitter.com/EBSCOJapan>

EBSCO